

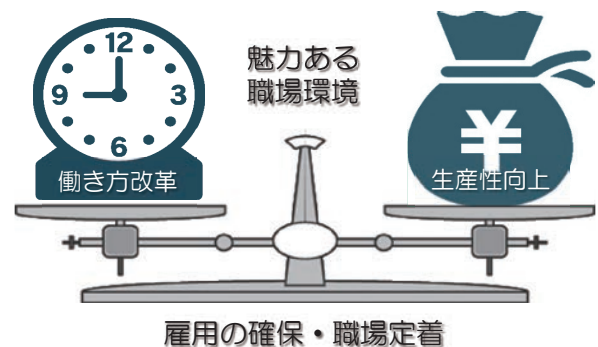
——県内主要産業の高付加価値化の実現と連動した良質な雇用の確保——



やまなし地域活性化 雇用創造プロジェクト（第2期）

～ CONTENT ～

- プロジェクトの背景
- プロジェクトの目的
- 戦略的雇用創造分野
- プロジェクト推進協議会及び支援機関
- A 企業・事業主向け支援
 - (1) 働き方改革による県内企業高付加価値化促進事業
 - (2) 県内企業のDX推進に係る伴走支援
 - (3) リスキング支援のためのポータルサイト運営
 - (4) ものづくり技術人材の確保
- B 求職者・労働者向け支援
 - (1) 人材育成支援・相談等支援の実施
- C 就職促進支援
 - (1) 良質な雇用を生み出すマッチングサポート
- 指定事業主雇用助成メニュー
- 連携施策
- プロジェクト「利用申込書」
- お問い合わせ先



■ プロジェクトの背景

本県の雇用情勢は、約半数に当たる企業が「人手不足」と認識しており、採用活動をしていても充足率(就職件数/求人数)が低く、人手不足が大きな課題となっています。企業が求める能力を持った人材確保が困難であり、ミスマッチ就労による離職率が高まる懸念もあります。

このため、働き方改革の推進、DX推進、新分野進出支援などを通じた魅力ある雇用機会の確保や企業ニーズにあった求職者と労働者への人材育成、企業と求職者のマッチングを図る合同就職面接会を実施し、良質な雇用（※ア及びイを満たす者）の確保の実現を図るため、プロジェクトを実施します。

(※) (ア)所定内給与額207.4千円以上。(イ)所定外労働時間が20時間以下

■ プロジェクトの目的

良質で安定的な雇用の創出

働き方改革

生産性向上

人材育成

人材確保

良質な雇用の確保をするため、各種支援メニューによる支援を実施

■ 戦略的雇用創造分野

1. 製造業
2. 情報通信業
3. 医療・福祉業
4. 宿泊業
5. サービス業

良質な雇用の実現を図る分野として、5つの分野に取り組む事業者に対して、各種支援メニューを集中的に実施します。

■ プロジェクト推進協議会及び支援機関

プロジェクト推進協議会

- ・ 山梨県
- ・ 山梨中小企業団体中央会
- ・ 山梨県機械電子工業会
- ・ 山梨県銀行協会
- ・ 商工中金甲府支店
- ・ 地域経済活性化支援機構 / 関東経済産業局（オブザーバー）
- ・ やまなし産業支援機構
- ・ 山梨県商工会連合会
- ・ 山梨県情報通信業協会
- ・ 山梨県信用金庫協会
- ・ 連合山梨
- ・ 山梨労働局
- ・ 山梨県商工会議所連合会
- ・ 山梨大学
- ・ 山梨県信用組合協会
- ・ 山梨県老人福祉施設協議会

助言等

報告等

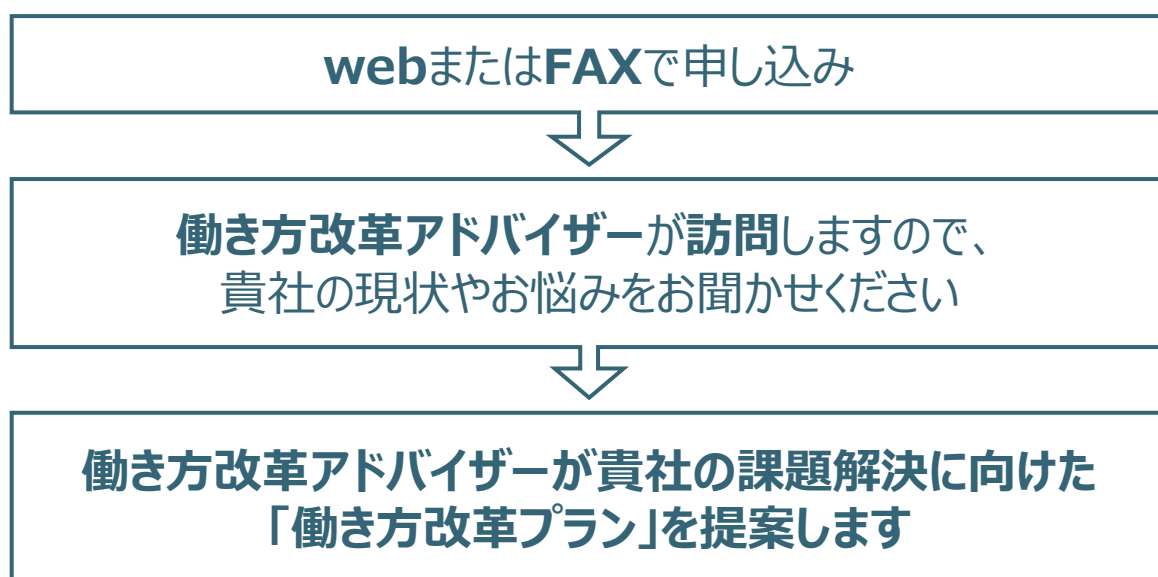
実施主体（山梨県）

■ A 企業・事業主向け支援

(1) 働き方改革による県内企業高付加価値化促進事業

【労政人材育成課 労政担当 TEL : 055-223-1561】

① 働き方改革アドバイザー 及び 専門家によるサポート



働き方改革プランに取り組む場合、専門家が支援します

社会保険労務士	業務改善 コンサルタント	ICTアドバイザー
就業規則や人事評価制度の見直し、人事労務管理のアドバイス、助成金の申請支援などを行います	業務効率化に向けて、業務の棚卸、業務全体のムリ・ムダ・ムラの発見、テレワーク導入支援等を行います	業務効率化に向けた業務のICT化や社内ネットワークのセキュリティに関する相談支援等を行います

働き方改革関連法の施行に伴う対応／同一労働同一賃金への対応／長時間労働の是正／就業規則の確認や見直し／育児・介護休業制度の充実／働き方改革に関する助成金申請／従業員の職場定着率の向上／業務のICT化に関する取組／テレワーク導入に関する取組／業務効率化に向けた業務改善／その他働き方改革に向けた取組み 等

詳しくは 



② 働き方改革セミナー（開催予定：令和6年8月20日（火））

企業経営者や人事労務担当者、現場リーダー向けに県内優良事例の紹介や、働き方改革の必要性や取組方法についてのセミナーを開催

※令和5年度に実施した「働き方改革セミナー」の内容は次のとおりです。

- 日時：令和5年10月27日（金）
- 開催方法：オンライン配信
- 内容：①YAMANASHIワーキングスタイルアワード優秀賞受賞企業による事例発表
 - ・株式会社 光・彩 様
 - ・社会福祉法人 平成福社会 様
- ②基調講演
 - テーマ：企業が取り組むべき『男性育休』～育休の穴、誰が埋める？～
 - 講師：横浜リンケージ社労士事務所
 - 代表・特定社会保険労務士 蔵中 一浩 氏

③ 働き方改革出前研修

従業員の残業体質改善や業務改善・生産性向上のためのスキルアップ意識の醸成などを目的として企業が実施する社内研修に講師を派遣

対象企業▶ 山梨県内に主たる事業所を有する企業、社団法人及び財団法人等

開催場所▶ 貴社の会議室等（貴社でご用意をお願いします。） ※県内に限る

実施回数▶ 講師との打ち合わせ1回 + 研修本番1回（最大3時間まで）



全社をあげて働き方改革に取り組むため、社内研修を実施したい

働き方改革に取り組みたいが、従業員の理解が得られない

業務改善や業務効率化のために従業員のスキルアップ意欲を向上させたい

詳しくは👉



(2) 県内企業のDX推進に係る伴走支援

【スタートアップ・経営支援課 経営革新支援担当 TEL：055-223-1541】

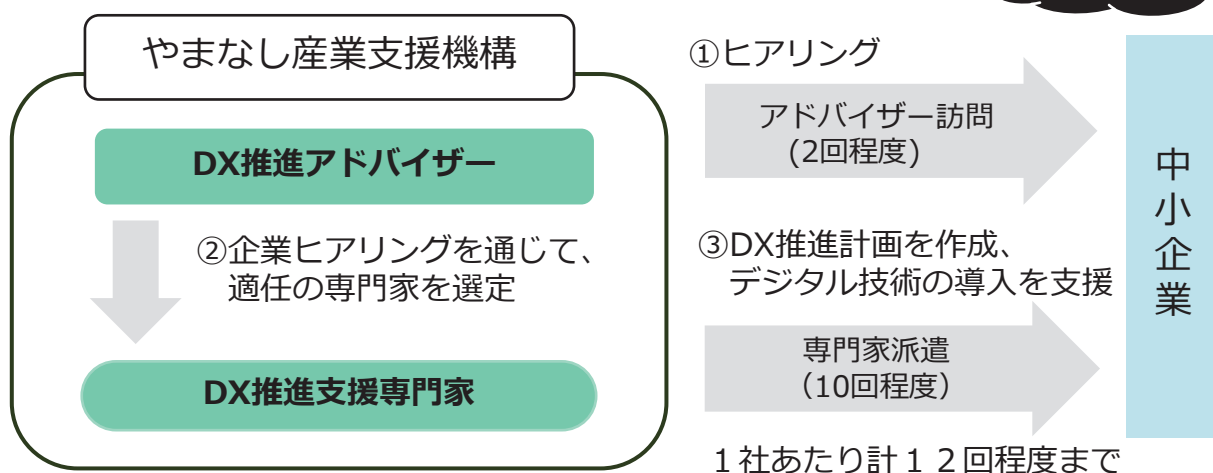
● アドバイザー 及び 専門家がDXの導入と活用をサポート※

やまなし産業支援機構内に「DX推進応援隊」窓口を設置し、デジタル技術の導入を検討されている中小企業に対して専門家派遣を行います。相談はもちろん、**専門家派遣も無料**です。

「紙の日報を電子化したい」、「作業員の負荷を軽減したい」、「目視検査を省力化したい」など様々なニーズにお応えします！



DXで会社の課題を解決できないかな？



※対象となるデジタル技術：IoT・AI・画像処理・ロボット・システムなど

支援事例（手作業の自動化）

課題

- 当社では毎日1、2万本の焼き鳥を製造
- 「串刺し」工程では、食材を作業員が**一本一本手作業で竹串に刺している**
- **人手不足や作業員の高齢化により生産性の低下や機会損失が懸念される**ほか、食材を竹串に刺す作業は力を要するため、**作業負荷を軽減し、作業環境改善する必要**があった

取組

- 手作業で行っていた「串刺し」工程を機械により自動化することを検討。**当初は汎用機の導入を検討したが**、当社の満足する品質に至らず、**断念**
- DX専門家に相談したところ、**大きなコストを掛けなくても当社専用の串刺し機械を設計**できるとの助言を受け、**DX専門家の仲介**のもと、専用機械をオーダー



効果

- 作業員の**身体的な負担は大きく軽減**。作業員の満足度も高い。
- 個人の熟度や経験に関わらず、**手作業と同等の品質と生産性**を実現。
- 引き続き改良を重ね、生産性向上分を**作業員の賃金アップ**につなげていく予定。

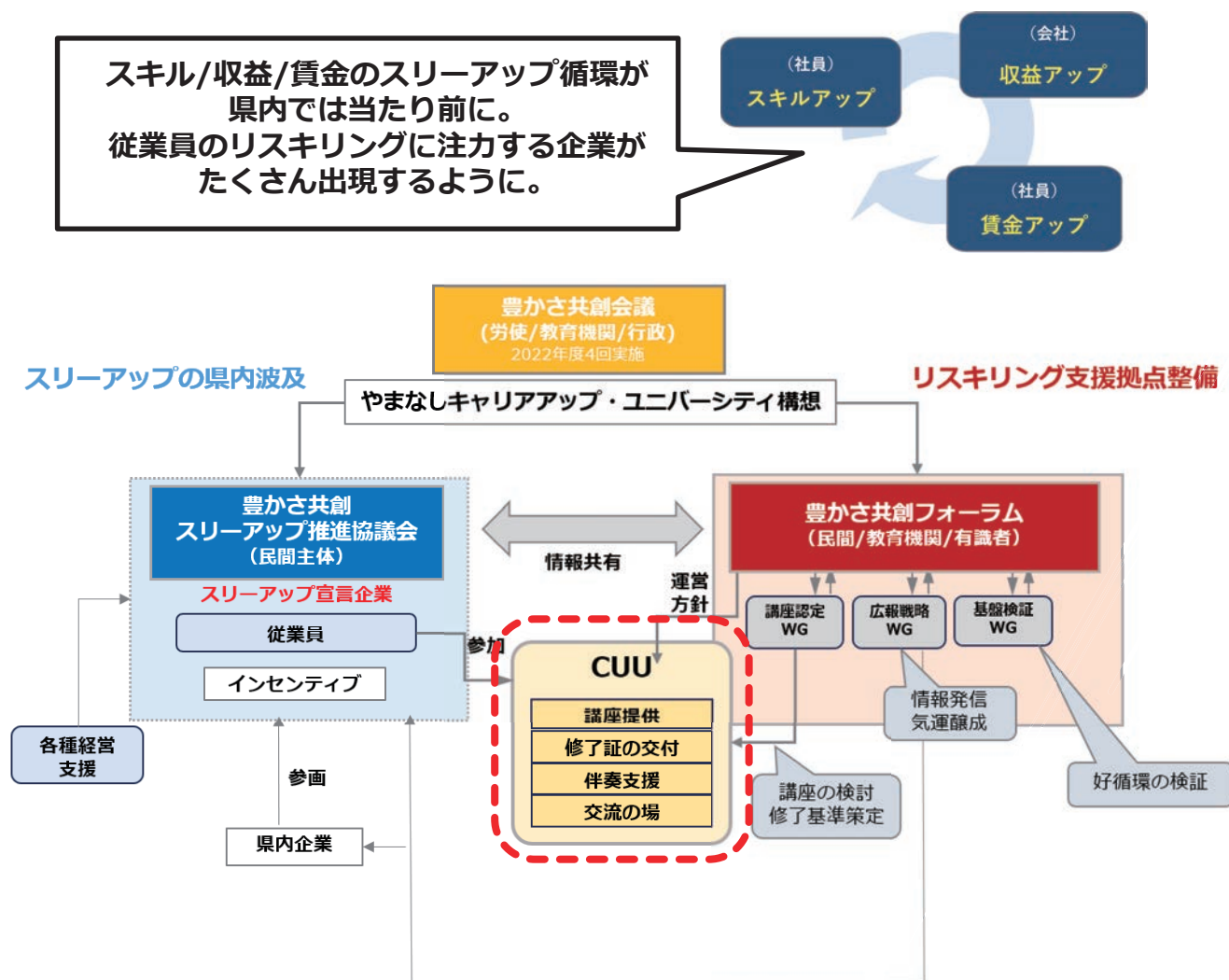
(3) リスキングの支援のためのポータルサイト

【労政人材育成課 人材育成担当 TEL : 055-223-1567】

○リスキングの支援のためのポータルサイトの運営

豊かさ共創社会を目指して、企業の持続的成長による賃金向上と物価上昇に対応した賃上げ原資を確保するため、労使や教育機関、行政などが連携して「豊かさ共創基盤」を構築し、労使が共益関係を育む中で、働き手のスキルアップによる生産性向上、企業の収益向上の好循環を山梨で実現をめざす。

そのために、働き手が能力を高め、生産力と創造力を継続的に産み出すための能力開発のプラットフォームとなる「やまなしキャリアアップ・ユニバーシティ」を設置し、リスキングの支援となるポータルサイトを運営する。



○ポータルサイトの機能

ポータルサイトでは、県内で学べる講座情報の提供、キャリアアップ・ユニバーシティで実施する講座のオンライン申し込み、修了証の交付、受講者同士が参加できるコミュニティの提供などの機能を設け、実践的な研修の提供と研修後のサポートを一貫して行い、働き手のスキルアップによる企業の成長と賃上げを後押しする。

ポータルサイトURL


<https://yamanashi-cuu.jp>

KEY POINT

やまなしキャリアアップ・ユニバーシティの特徴

01


山梨県内の学び直しに関連する情報がここに集約



やまなしキャリアアップ・ユニバーシティでは、県内で提供されている「学び直し」に役立つ講座や就職に関するサポート情報も、ワンストップで簡単に入手できます。スキルアップを望んでいるけれど、どこで学ぶべきか、どのような講座があるのかわからず迷っている方にも、おすすめてあげます。

02


実践に繋がる本格的な講座と 受講が終わった後の伴走サポート



やまなしキャリアアップ・ユニバーシティでは、情報提供に留まらず、専門的な知識やスキルを提供するために独自の講座を開講します。ビジネスパーソンが幅広いスキルを身につけるため、経験豊富な講師陣が「経験者の実践」を重視してみなさまをお手伝いしています。また、卒業生が学んだスキルを実業務や実践・活用するためのサポート体制も整備しており、一貫したサポートをお手伝いさせていただきます。継続して新しい知識を学びたい方やスキルアップ・実践力をつけたい方にとっておすすめてあげます。

03


一人ひとりに寄り添った 学びの計画設定 と 学びの進捗の監視 が可能に



自分のキャリアやどういった人物になりたいのか、経験豊富なメンターが相談に乗ります。キャリアを実現する為に必要な「スキル・ノウハウ」を把握したり、過去の学びの情報・データから、今後に必要なスキルを的確に提案を行います。将来像に不安がある...何を学べばよいかわからない...そういった方におすすめてあげます。




県が共創スリーアップ推進宣言を宣言した企業（以下、宣言企業）の経営者・従業員の方もしくは山梨県内で求職中・起業を考慮されている方のみが本プログラムを受講可能です。



**宣言企業の
経営者・従業員の方**

01 講座申込
ご自身で受講されたい講座について、本サイトにて受講申込を実施。



**宣言企業への就職を目指す方
起業を目指す方**

01 講座申込
ご自身で受講されたい講座について、本サイトにて受講申込を実施。


02 メンターアサイン・キャリア相談
受講申込が完了すると、経験豊富なメンターが必ずアサインされます。メンターと気軽に話をしてみましょう。キャリアの相談や学習計画を立てるお手伝いをさせていただきます。

03 講座の確認・申込
山梨県内で行われている講座の情報が集約されています。ご自身の興味のある講座が必ず見つかるかと思っておりますので、まずは見てみてください。気になる講座については積極的に申し込みください。
おすすめはオリジナル講座です。山梨県内の特別講師やゲスト講師も付いた身近で実践的なオリジナル講座となっています。皆さんのスキルアップにコミットできるよう全力で講座後までサポートさせていただきます。

04 受講
やまなしキャリアアップ・ユニバーシティでは、一人で学習するのではなく共同学習を大切にしています。同じ講座をとっているメンバーと交流・議論しながら学びを深めていきましょう※
また、期間中にはいつでも何度でもメンターに学習の進め方を相談することが可能です。
※一部の講座のみ対象

05 修了証の発行
講座の受講・修了を証明する修了証を発行させていただきます※
※一部の講座のみ対象

06 実業務での実践
受講前・受講中だけでなく、学んだことを実践するために受講後もメンターが寄り添います。定期的な声がけをさせていただきます。課題があれば一緒に解決を図ります。また、一度きりで終わらせずに継続的な学習を促します。



**3つの
「アップ」**

(4) ものづくり技術人材の確保

【成長産業推進課 新分野進出担当 TEL：055-223-1565】

① 医療機器産業技術人材養成講座

- 山梨大学に医療機器の製品化に必要な知識等を習得する講座を開設
(山梨大学教員及び外部有識者による医学基礎・医療機器関連の講義及び医療機器等の作成実習 他)

募集人員：20名程度

費用：無料（ただし、講義及び実習等に係るその他費用は実費の場合あり）

実施場所：山梨大学 医学部キャンパス 融合研究臨床応用推進センター
甲府キャンパス 工学部附属ものづくり教育実践センター 他

期間：4月～翌年2月（80コマ：120時間）※前年度3月頃募集
原則毎週火曜日18:00～21:00

【出願資格】 次の各号のいずれかに該当する方

- (1) やまなし地域活性化雇用創造プロジェクトへ参加し、現在、医療機器分野で活動している、又は今後、医療機器分野への参入を目指す企業に勤務し、所属長の推薦が得られる方
- (2) 工学系大学、又は高専卒業程度の工学系基礎知識、設計・生産等の実務経験があり、医療機器産業へ就職を目指す県内の未就職の方
- (3) 医療機器分野において、技術、経営面等で県内製造業との連携や支援を行う企業・団体等に勤務し、所属長の推薦が得られる方

本講座は『山梨県医療機器総括製造販売責任者及び責任技術者に対する認定講習』として認定されています。

当講座を受講した者で認定講習の条件に該当し（学歴等要件有）、かつ一定の基準を満たした受講生は医療機器製造販売業・医療機器製造業に必要な総括製造販売責任者・責任技術者の資格要件を満たすことができます。

受講後も、医療機器の専門支援機関である「メディカル・デバイス・コリドー推進センター」が医療機器関連産業への参入に向けた伴走支援を実施します。

講義及び実習内容（予定）

講義名	講義内容
開講式・オリエンテーション	-
医薬品医療機器等法概論	規制制度の概要と理解
医療機器関連法令概論	医療法、製造者責任（PL）法、産業標準化法等の概要と理解
医療機器開発概論（品質管理）	医療機器の品質管理の概要と理解
医療機器開発概論（非臨床試験）	非臨床試験（電気的安全性試験、生物学的安全性試験等）の概要と理解
医療機器開発概論（臨床試験）	臨床試験の概要と理解
医療機器安全対策概論	医療機器の安全対策とリスクマネジメントの理解
医学基礎講座と関連医療機器	医学域の先生による各診療科領域で用いられる医療機器の紹介と使用方法の理解
病院見学	手術室等の見学
製造所見学	医療機器等の製造所の見学
シミュレーション実習	医療機器シミュレーターを用いた医療機器の模擬体験
医学実習	実験動物や動物の臓器を用いた実習
医療機器工学概論	工学域の教員による工学面から見た医療機器開発の講義
グループディスカッション	試作品作成に向けたグループディスカッション
修了研究（医療機器製作実習）	受講生のグループごとによる機器の設計・試作
修了研究（プレゼンテーション）	修了発表に向けたプレゼン資料作成
修了発表・閉講式	-

* 内容、順番は変更になる場合があります。
 ※新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じて、実施します。



開講式（上）
閉講式（右）



講座風景



【受講生の声】

1. 受講して良かった点

弊社では現在、医療機器の修理業を中心としていますが、講座を受講させていただき、法律の基礎から医療の専門分野、そして開発、申請に至るまで医療機器について幅広く受講することができました。それぞれの講義では各分野でご活躍される先生方から、現状の医療現場や医療機器の開発に当たる様々な講義をお聞きすることができ、大変勉強になりました。講義以外でも病院や医療機器メーカー様の見学や実習もあり貴重な体験をすることができました。

また、製作実習では他業種の受講者様とチームを組み、意見を出し合い作り上げて行く過程で皆様からいろいろな刺激をいただきました。

2. 受講しようと考えている企業に向けて

医療機器について基礎から学べ、専門分野では医療現場や医療機器メーカー様など現在必要とされる講義、そして見学会や実習もあり、1年弱の講座の中で内容は大変濃いものです。新規参入はもちろん、自身のスキルアップにもなると思うので検討してみてもはいかがでしょうか。

(4) ものづくり技術人材の確保

【成長産業推進課 新分野進出担当 TEL：055-223-1565】

② 水素・燃料電池産業技術人材養成講座

● 山梨大学に水素・燃料電池産業に必要な知識等を習得する講座を開設

(山梨大学教員及び大手民間企業で第一線で活躍する技術者による基礎的な講義と水素・燃料電池関連システムの作成実習 他)

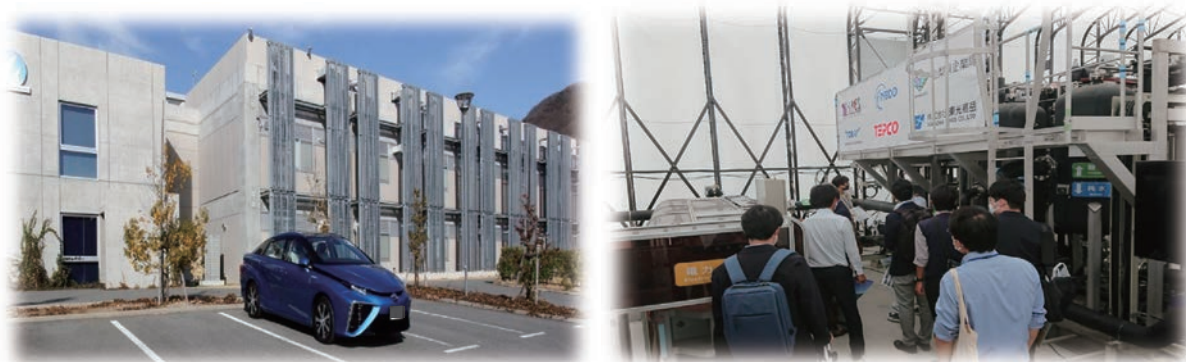
募集人員：20名程度

費用：無料 (但しテキスト代、講義・実習に係るその他費用は実費の場合あり)

実施場所：山梨大学水素・燃料電池ナノ材料研究センター 他

期間：4月～翌年2月 (80コマ：120時間) ※前年度3月頃募集

原則毎週木曜日18:00～21:00



【出願資格】

次の各号のいずれかに該当する方で全講義 (実習含む) に可能な限り出席でき、かつ、実習におけるグループ活動に協調いただける方

- (1) やまなし地域活性化雇用創造プロジェクトへ参加し、現在、水素・燃料電池関連産業分野で活動している、または今後、同分野に参入を目指している県内に事業所もしくは営業所等がある企業に勤務している方で、所属長の推薦が得られる方
- (2) 水素・燃料電池関連産業分野において、技術、経営面等で県内企業との連携や支援を行う企業・団体等に勤務されている方で、所属長の推薦が得られる方
- (3) 工学系大学または高専卒業程度の工学系基礎知識、設計・生産等の実務経験のある方で、県内において水素・燃料電池関連産業分野での就職または起業を目指す方

講義及び実習内容（予定）

大分類	講義・実習内容
開講式・オリエンテーション	開講式・オリエンテーション
基礎学問	水素・燃料電池概論 電気化学基礎・熱力学基礎 流体力学 熱エネルギー変換 品質工学
燃料電池の基礎	燃料電池の基本 触媒、電極・セル、電解質 電極・セル(解析・評価手法)
セル	セル構造 セル組立実習 セル評価実習・データ検討
スタック	スタック設計・製造技術
定置用燃料電池システム	家庭用・業務用燃料電池 電力変換 電源用燃料電池
自動車用燃料電池システム	自動車用システム フォークリフト用
様々なアプリケーション	ドローン用等 DMFC 電源用燃料電池
水素	水素安全・インフラ 水素ステーション 水素容器 水電解
普及促進	基準・標準
システム組立実習	システム設計・組立・運転
施設見学会	燃料電池関連施設見学(1) 燃料電池関連施設見学(2)
成果報告会・閉講式	システム組立実習報告会

- * 内容、順番は変更になる場合があります。
- * 土曜日等に集中講義を設ける場合があります。
- * 感染症拡大防止策を講じて、講義を実施します。

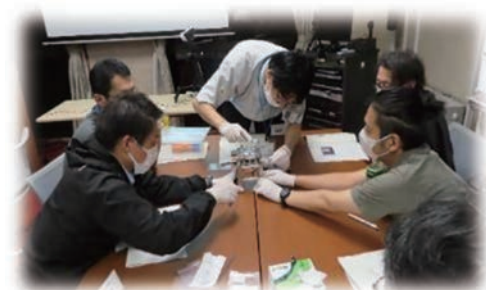
【受講生の声】

- 国内でも様々な研究開発が進展している水素・燃料電池を更に普及するためには認識不足の解消はじめ、研究者と参入企業の増加、法規制の緩和、普及後のサポート対応など幅広い知識が必要だということを講座を通じて学びました。
- 弊社では水素社会に向けた取り組みはまだこれからですが、講義を通して色々な課題が見つかりました。会社でも「こんな事がやりたい」「こうすれば効率が良い」など上司に話せるようになり、事業化を目指す取り組みが増えました。
- 水素・燃料電池の技術的側面だけでなく、歴史・市場規模や動向・課題・規格・規制など幅広い観点からの講義を最前線でご経験されている講師の方々にしていただき、勉強になりました。有益な情報・資料のみならず、弊社の今後の事業展開にも役立つネットワークも得られました。

▼ 講義風景



▼ JARIセルの組立実習



▼ システム組立実習



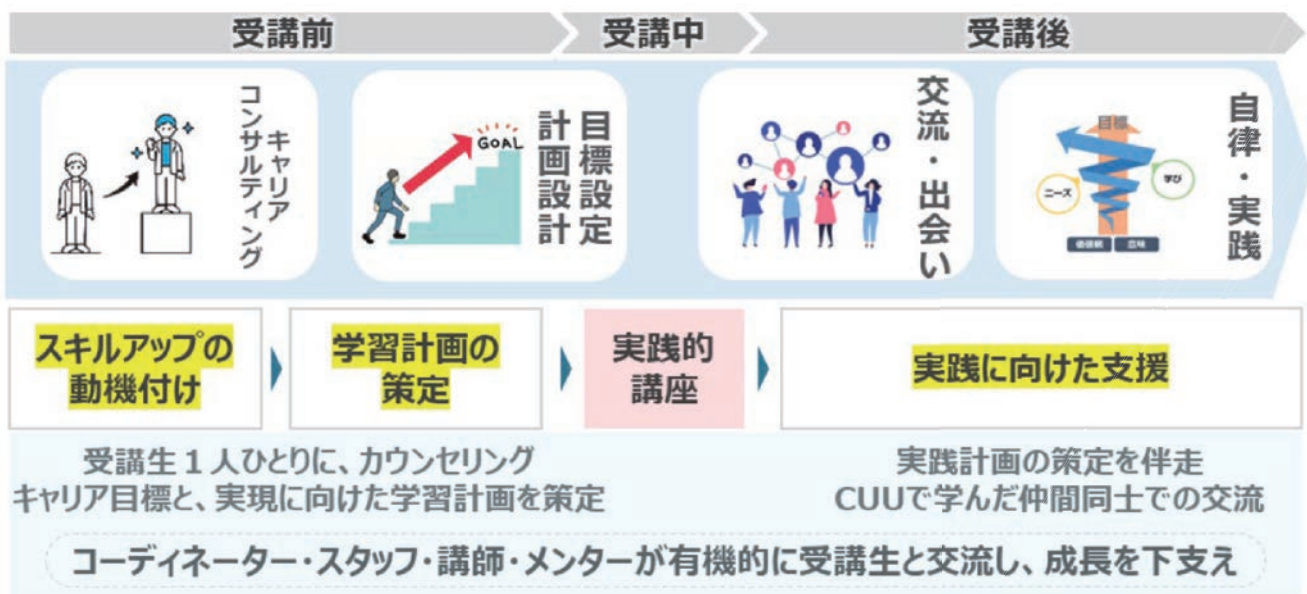
■ B 求職者・労働者向け支援

(1) 人材育成支援・相談等支援の実施

【労政人材育成課 人材育成担当 TEL：055-223-1567】

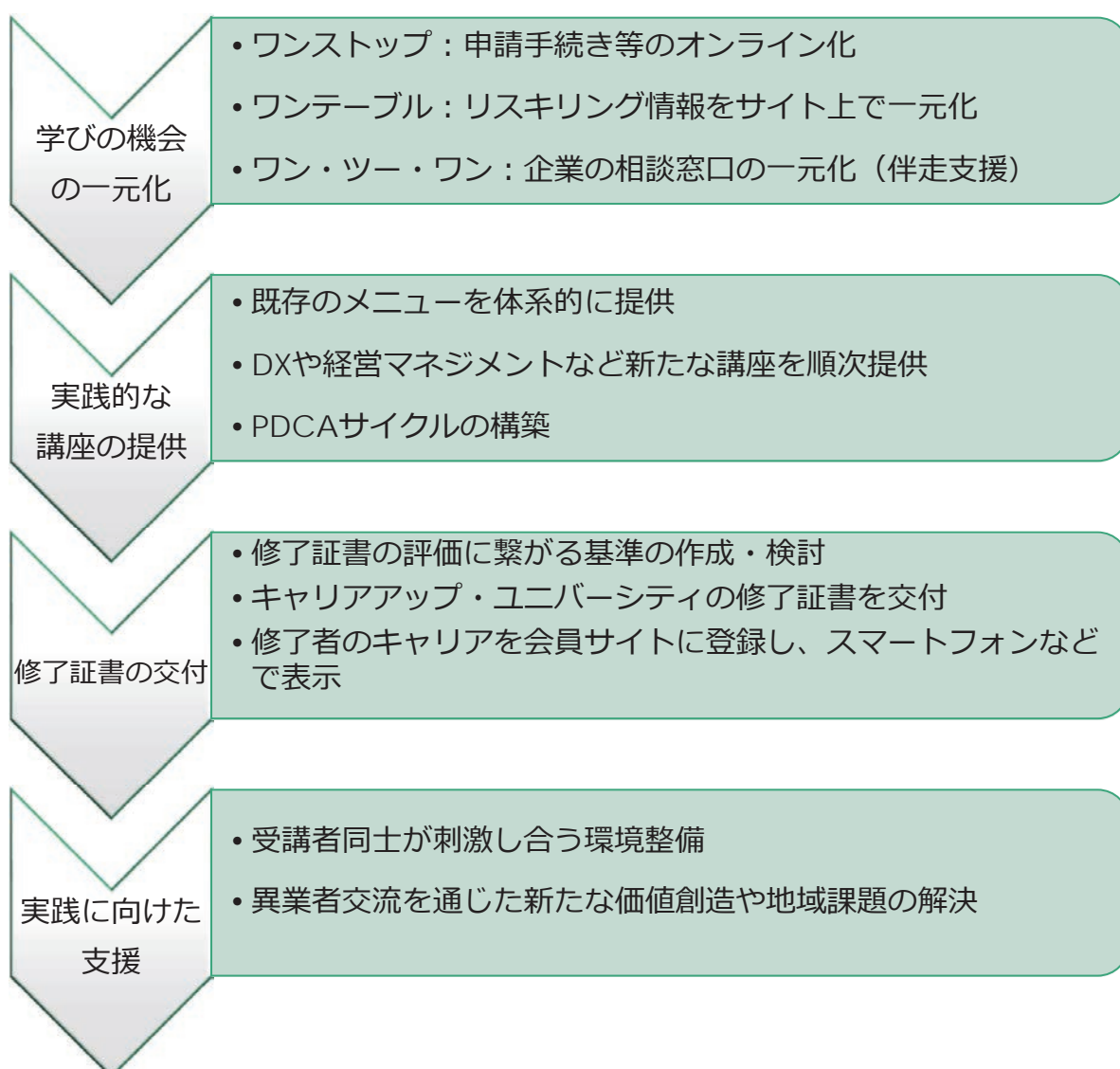
○キャリアアップ・ユニバーシティの設置

山梨で働く人のリスキングを推進する拠点として、「キャリアアップ・ユニバーシティ」を設置し、新たな価値を創造し、産業人材ニーズ調査から明らかとなった山梨の未来をリードする人材を育成するため、即戦力となる知識やスキルを織り交ぜた実践的な研修の提供と相談支援を一体的に実施する。



○キャリアアップ・ユニバーシティが提供するサービス

県内外の教育機関等と連携し、6つの人材タイプ育成に向けて、即戦力となる知識やスキルも織り交ぜた研修の提供や企業からの相談窓口の一元化や受講者間の交流の場の提供などのサービスを行う。



■ C 就職促進支援

(1) 良質な雇用を生み出すマッチングサポート

【労政人材育成課 地域雇用担当 TEL : 055-223-1562】

① 合同就職面接会（就職フェア）開催

● 対面による合同就職面接会（就職フェア）を開催

開催予定：①令和6年6月17日（月）
②令和6年10月25日（金）
③令和7年3月

募集企業数：各回75社（予定）



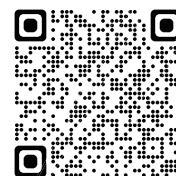
※令和5年6月9日（金）開催
合同就職フェア
ベルクラシック甲府

（参考）

«令和5年度の開催実績»
合同就職面接会（就職フェア）
開催回数：4回
参加企業：延べ約270社
参加者：延べ約320名

※各回開催予定日の概ね2ヶ月前に参加企業募集を行います。

詳細は「やまなし就職応援ナビ」
をご確認ください。



② マッチング支援

● 求職者と企業のマッチングを強化するためのセミナーを開催

- 合同就職面接会（就職フェア） 参加企業向け：採用力向上等
開催予定：令和6年5月28日（火）、10月頃（オンライン）
「合同就職面接会（就職フェア）」の事前説明会と同時開催
- 求職者向け：就職活動ビジネスマナー等
開催予定：令和6年6月17日（月）、10月25日（金）（対面）
「合同就職面接会（就職フェア）」と同時開催

【参加企業の声】

（合同就職面接会（就職フェア））

○人数は少なかったが、
意欲のある方と話げできた。

○訪問者があり、
十分な説明げできた。

（マッチング支援）

○自社の伝えたい魅力を整理でき、
また、求職者が求める伝えるべき魅力
も知ることができたのでよかった。

※令和5年11月9日（木）開催
求職者向けセミナー
ベルクラシック甲府



○県による周知実績（R5）

- ・県公式SNS、県労政人材育成課公式SNSによる情報発信
- ・県公式HP、「やまなし就職応援ナビ」による情報提供
- ・各大学等キャリアセンター等を通じた周知
- ・地方紙に毎週掲載される求人情報に開催告知を掲載 など

■ 指定事業主雇用助成事業

(1) 地域雇用開発助成金

【やまなし地域活性化雇用創造プロジェクト事務局 TEL：055-223-1533】

【山梨労働局 職業対策課 TEL：055-225-2858】

- 地域雇用開発助成金（地域雇用開発コース）
＜地域活性化雇用創造プロジェクトに係る特例支給＞

本プロジェクトに参加する事業主が、事業所の設置・設備と併せて正社員を雇用する場合に、一定の要件を満たすと、地域雇用開発助成金（地域雇用開発コース）の基本支給額に上乗せして助成

※ 利用にあたっては、事前に県又は山梨労働局にご相談ください。

- 地域雇用開発助成金（地域雇用開発コース）
基本支給額：50～800万円（1年ごとに最大3回）
- 上乗せ助成金額（本プロジェクトに係る特例支給）
支給額：上記基本支給額に加えて、50万円×人数
（1回目のみ。上限あり）




■ 連携施策（働き方改革による魅力ある職場環境づくりの推進）

働き方改革による県内企業高付加価値化促進事業

【労政人材育成課 労政担当 TEL：055-223-1561】

● YAMANASHI ワーキングスタイルアワード

働きやすい職場環境づくりや育児・介護等に関する支援、多様な人材の活用などを積極的に進めている企業等を表彰

過去の受賞企業の
取組事例はこちら 



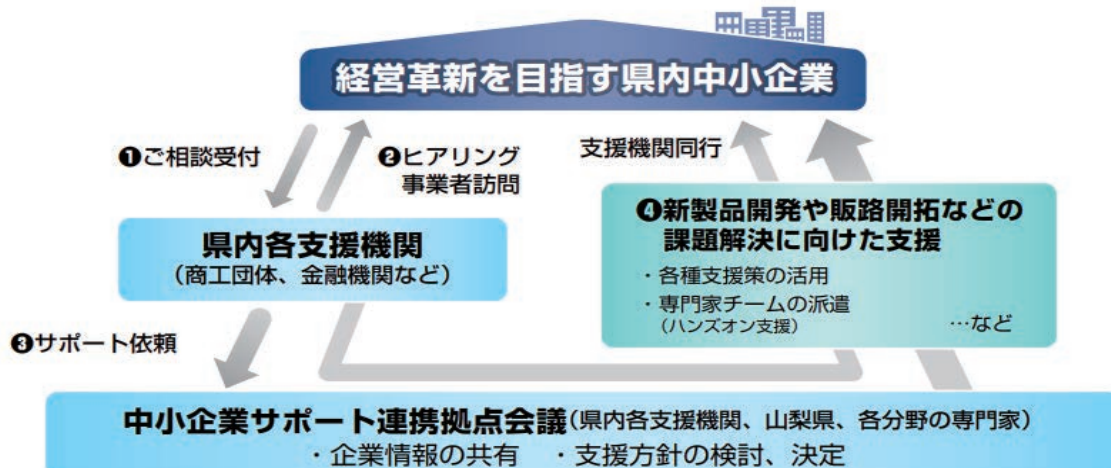
● 生産性向上ツール導入体験会や情報交換会の実施

■ 連携施策（県内企業のDX推進に係る伴走支援）

中小企業経営革新サポート事業

【スタートアップ・経営支援課 経営革新支援担当 TEL：055-223-1541】

- 商工団体や金融機関など県内13の支援機関と連携し、中小企業の経営革新を支援する体制を構築
- 各分野の専門家で構成する支援チームの派遣などを通じて、新商品開発や販路開拓など諸課題の解決に向けたきめ細かな支援を実施



やまなしイノベーション創出事業費補助金（経営計画等）

小規模事業者が商工会・商工会議所の支援を受けて行う販路開拓等の取り組みを支援 ※以下の計画が必要

- 経営計画
助成限度額：50万円
補助率：1/2
【産業政策課 企画・団体・商業担当 TEL：055-223-1532】
- 経営革新計画（平成31年4月1日以降に知事の承認を受けた計画に基づくもの）
助成限度額：100万円
補助率：2/3
【スタートアップ・経営支援課 経営革新支援担当 TEL：055-223-1541】

やまなしイノベーション創出事業費補助金（研究開発）

【成長産業推進課 新分野進出担当 TEL：055-223-1565】

- 県内中小企業が実施する新技術・新製品の研究開発を支援
対象企業：県内に本店、製造拠点若しくは研究開発拠点を有する又は補助事業期間内に設ける予定の中小企業（資本金3億円以下または従業員300人以下）
計画策定：経営革新計画他
補助内容：100万円～2,000万円以下
補助率：1/2
- 県内小規模事業者が実施する新技術・新製品の研究開発を支援
対象企業：県内に本店、製造拠点若しくは研究開発拠点を有する又は補助事業期間内に設ける予定の小規模事業者（常時雇用の従業員20人以下）
計画策定：商工会及び商工会議所の支援を受けた計画 他
補助内容：100万円～500万円以下
補助率：2/3



■ 連携施策

在職者訓練事業

在職者の方を対象に、職業能力の向上を図るための柔軟で多様な短期間の職業訓練を実施

<実施機関>

- ・ 山梨県立産業技術短期大学校
塩山キャンパス：甲州市塩山上於曾1308（TEL：0553-32-5200）
都留キャンパス：都留市上谷5-7-35（TEL：0554-43-8911）
- ・ 山梨県立峡南高等技術専門学校
南巨摩郡富士川町青柳町3492（TEL：0556-22-3171）
- ・ 山梨県立就業支援センター
甲府市塩部四丁目5-28（TEL：055-251-3210）

大学生等インターンシップ推進事業

新たにインターンシップの受け入れを検討している企業などを対象に、大学生等のインターンシップを促進するため、大学生等と受入企業とのマッチング支援や企業向けセミナー、専門アドバイザー派遣を実施

<実施機関>

- ・ 相談窓口 ヒューコムエンジニアリング株式会社本社内
山梨県中巨摩郡昭和町河西1232-1
電話：080-7292-1171
メール：internship_yamanashi@hucom-eng.co.jp
※9:00～12:00、13:00～17:00 土日・祝日休み
専用WEBサイト：<https://internship-yamanashi.com>

■ 連携施策（良質な雇用を生み出すマッチングサポート）

① やまなし・しごと・プラザ事業

若年層、中高年齢層及び子育て中の就職希望者などへの就業支援

<支援の対象>

- ・ ジョブカフェやまなし

対象：概ね 15～39歳までの若年者や子どもの就職に悩む保護者など

- ・ 求職者総合支援センター

対象：概ね 40歳以上の就職希望者、生活困窮者

- ・ 子育て就労支援センター

対象：子育て中の就職希望者



運 営：山梨県及び山梨労働局

所在地：甲府市飯田1-1-20 JA会館5F（TEL：055-233-4510）

富士吉田市上吉田2-5-1 富士山駅ビルショッピングセンター「Q-STAY」3F
（TEL：0555-72-8803）

② 離転職者訓練事業

求職者の方を対象に、再就職に必要な技能・技術を身につけるための
職業訓練を実施

<実施機関>

- ・ 山梨県立峡南高等技術専門校

南巨摩郡富士川町青柳町3492（TEL：0556-22-3171）

- ・ 山梨県立就業支援センター

甲府市塩部四丁目5-28（TEL：055-251-3210）

支援の実施や、詳細な事業情報を希望される方は、
次頁の「利用申込書」をご提出ください。

< FAX：055-223-1534 >

やまなし地域活性化雇用創造プロジェクト（第2期） 利用申込書

申込日 令和 年 月 日

事業所名 _____ 【部署名： _____】

担当者名 _____ 電話番号 _____

1. 現在、どのような事業に取り組んでいますか。

- 製造業（部品、部分品を含む）
 情報通信業
 医療・福祉
 宿泊業
 サービス業 その他（ _____ ）

2. 支援事業について、希望する事業や内容を回答してください。（記載例は裏面参照）

1：参加申込 2：詳細説明希望（以下の事業で希望する番号に○をつけて下さい。）

＜企業・事業主向け支援＞

- (1・2) 働き方改革による高付加価値化促進事業
(1・2) 県内企業のDX推進事業
(1・2) リスキリング支援のためのポータルサイト構築【別途後日募集予定】
(1・2) 医療機器開発人材養成講座、水素・燃料電池開発人材養成講座

＜求職者・労働者向け支援＞

- (1・2) 人材育成支援・相談等支援の実施【別途後日募集予定】

（就職促進支援）

- (1・2) 良質な雇用を生み出すマッチングサポート【別途後日募集予定】

＜指定事業主雇用助成事業＞

- (1・2) 地プロに係る特例支給

申込書受領後、事務局又は担当課から連絡をいたします。

申込の状況等により、ご希望に添えない場合もありますが、ご了承下さい。

【事業の趣旨など】

良質な雇用（※ア及びイを満たす者）の確保及び職場への定着を図るため、県内企業の働き方改革や生産性向上の取り組みを支援するとともに、求職者に対する就業支援等を行うプロジェクトです。

そのため、事業に参加をされる事業者においては、雇用の確保や生産性の向上に努めていただくとともに、事業終了後に雇用の状況や計画などにかかるアンケート等に御協力いただきますようお願いいたします。（※）（ア） 所定内給与額 207.4 千円以上。（イ） 所定外労働時間 20 時間以下

〒400-8501 山梨県甲府市丸の内 1-6-1
やまなし地域活性化雇用創造プロジェクト 事務局
（山梨県産業政策部産業政策課内）
TEL：055-223-1533 FAX：055-223-1534
メールアドレス：hara-bghya@pref.yamanashi.lg.jp

お問い合わせ先

< 企業・事業主向け支援 >

- (1) 働き方改革による県内企業高付加価値化促進
労政人材育成課 労政担当 TEL : 055-223-1561
- (2) 県内企業のDX推進支援
スタートアップ・経営支援課 経営革新支援担当 TEL : 055-223-1541
- (3) リスキング支援のためのポータルサイト運営
労政人材育成課 人材育成担当 TEL : 055-223-1567
- (4) ものづくり技術人材の確保
成長産業推進課 新分野進出担当 TEL : 055-223-1565

< 求職者・労働者向け支援 >

- (1) 人材育成支援・相談等支援の実施
労政人材育成課 人材育成担当 TEL : 055-223-1567

< 就職促進支援 >

- (1) 良質な雇用を生み出すマッチングサポート
労政人材育成課 地域雇用担当 TEL : 055-223-1562

< 連携施策 >

各担当までご連絡ください。

「やまなし地域活性化雇用創造プロジェクト」webサイトもご覧ください。

<https://www.pref.yamanashi.jp/shouko-kik/chipuro2.html>

やまなし 地域活性化雇用

検索



やまなし地域活性化雇用創造プロジェクト事務局

山梨県産業政策部産業政策課

〒400-8501 山梨県甲府市丸の内一丁目6番1号

TEL : 055-223-1533 / FAX : 055-223-1534

事業統括兼コーディネーター：森 弘文
コーディネーター：石神 史朗



YAMANASHI

山梨県では、良質で安定的な雇用の確保と職場への定着を図るため、
県内企業の取り組みを支援するとともに、求職者の皆様に対する就
業支援を行っています。

■□■ プロジェクト事務局 ■□■

— 山梨県産業政策部産業政策課 —

〒400-8501

山梨県甲府市丸の内1丁目6-1

TEL / 055-223-1533

FAX / 055-223-1534



令和6年6月現在

プロジェクト実施期間
令和5年4月～令和8年3月